

★次の英文は、教科書 P.30~34 の本文です。()の中に日本語に合う英語を入れて、完成させましょう。

答え

Saki: Ms. Baker, () () your pen. ⇒ this / is
 ベーカー先生 これは です あなたの ペン

Ms. Baker: Oh, yes. () my pen. ⇒ That's
 ああ そうです あれ(それ)は です 私の ペン

Saki: () you (). ⇒ Here / are
 はい、どうぞ。

Ms. Baker: () (). ⇒ Thank / you
 ありがとう。

Saki: () (). ⇒ You're / welcome
 どういたしまして。

Ms. Baker: () () () nice picture! ⇒ This / is / a
 これは です 1つの すてきな 絵

Saki: (), it (). ⇒ Yes / is
 はい そうです

Ms. Baker: () () () amusement park? ⇒ Is / that / an
 ですか あれは 1つの 遊園地

Saki: () it's (). () () depato. ⇒ No / not / It's / a
 いいえ ちがいます それは です 1つの デパート

Ms. Baker: In English, () () department store. ⇒ it's / a
 英語では それは です 1つの デパート

Saki: Oh! A department store.
 おお! ア デパートメント ストア (というのですね)

Saki: Ms. Baker, () () Alex. () () friend. ⇒ This / is / He's / my
 ベーカー先生 こちらは です アレックス 彼は です 私の 友達

() () Canada. Alex, () () Ms. Baker. ⇒ He's / from / This / is
 彼は です 出身 カナダ アレックス こちらは です ベーカー先生

() () English (). ⇒ She's / our / teacher
 彼女は です 私たちの 英語の 先生

Ms. Baker: Hi, Alex. () to () you. ⇒ Nice / meet
 こんにちは アレックス はじめまして

Alex: () to () you, (). ⇒ Nice / meet / too
 こちらこそ、はじめまして

Ms. Baker: () a () T-shirt. ⇒ That's / nice
 あれ(それ)は です 1つの すてきな Tシャツ

Alex: () (). ⇒ Thank / you
 ありがとう

①咲はベーカー先生に何を拾ってあげましたか。() ②ベーカー先生は咲に日本語のデパートを英語ではなんと言うかと教えましたか。()

③アレックスにあいさつを終えたベーカー先生は何を話題にしましたか。()

(答え) ① ペン ② (A) department store ③アレックスの着ている T-シャツ

【文法のポイント】be 動詞の英文を覚えよう。

(1) S(主語)+V(動詞)+C(補語)の文をマスターしよう。

Unit1で「私は大川和美です」を英語にすると、「I am Okawa Kazumi.」となることを学習しました。英語の語順と日本語の語順が違うということもわかると思います。この語順が違うところがポイントになります。

①英語の語順⇒S(主語)+V(動詞)+C(補語) *日本語の語順⇒S(主語)+C(補語)+V(動詞)

↓
S(私は) V(です) C(大川和美)
I am Okawa Kazumi.

↓
* 私は 大川和美 です

②SVCの英文はS=Cの関係

I am Okawa Kazumi. は $\overset{S}{I}(\text{私}) \overset{V[\text{be動詞}]}{=} \overset{C}{\text{Okawa Kazumi}}$

(2)代名詞 [$\overset{アイ}{I}$, $\overset{ユー}{you}$, $\overset{ヒー}{he}$, $\overset{シー}{she}$, $\overset{イット}{it}$, $\overset{デイス}{this}$, $\overset{ザット}{that}$ (主語になる)]とbe動詞の使い方

①1人称(自分が1番)…I(私は)+ $\boxed{\text{am}}$

②2人称(あなたが2番)…you(あなたは)+ $\boxed{\text{are}}$

③3人称(その他は3番)…he(彼は)/she(彼女は)/it(それは)/this(これは)/that(あれ・それは)+ $\boxed{\text{is}}$

【①～③のように、主語によってbe動詞を使い分けます。①～③の主語は単数(1人・1つ)ということもポイントです。】

(3) this / that / it (指示代名詞)と he / she(人称代名詞)の使い方

① $\boxed{\text{近くにあるもの}}$ を指して「これは～です」⇒ $\overset{デイス}{\text{This is}} \sim$. $\overset{S(\text{これは})}{\text{This}} \overset{V(\text{です})}{\text{is}} \overset{C(\text{一つのペン})}{\text{a pen}}$. 【 $\text{This} = \text{a pen}$ 】

② $\boxed{\text{遠くにあるもの}}$ を指して「あれは～です」⇒ $\overset{ザット}{\text{That is}} \sim$. $\overset{S(\text{あれは})}{\text{That}} \overset{V(\text{です})}{\text{is}} \overset{C(\text{一つのペン})}{\text{a pen}}$. 【 $\text{That} = \text{a pen}$ 】

③ $\boxed{\text{すでに話題に出ているもの}}$ を指して「それは～です」⇒ $\overset{イット}{\text{It is}} \sim$. $\overset{S(\text{それは})}{\text{It}} \overset{V(\text{です})}{\text{is}} \overset{C(\text{一つのペン})}{\text{a pen}}$. 【 $\text{It} = \text{a pen}$ 】

④ $\boxed{\text{人を紹介するとき}}$ 「こちらは～です」⇒ $\overset{デイス}{\text{This is}} \sim$.

すでに話題にのぼっている人について言うとき、 $\boxed{\text{男性にはhe}}$ を、 $\boxed{\text{女性にはshe}}$ を使います。

★ $\overset{S(\text{こちらは})}{\text{This is}} \overset{C(\text{アレックス})}{\text{Alex}}$. $\overset{S(\text{彼は})}{\text{He}} \overset{V(\text{です})}{\text{is}} \overset{C(\text{私の友達})}{\text{my friend}}$. $\overset{S(\text{彼は})}{\text{He}} \overset{V(\text{です})}{\text{is}} \overset{C(\text{1人のテニスの選手})}{\text{a tennis player}}$.

$\boxed{\text{S=C}}$ $\overset{デイス}{\text{This}} = \overset{アレックス}{\text{Alex}}$ $\overset{ヒー}{\text{He}} = \overset{マイ}{\text{my}} \overset{フレンド}{\text{friend}}$ $\overset{ヒー}{\text{He}} = \overset{ア}{\text{a}} \overset{テニス}{\text{tennis}} \overset{プレイヤー}{\text{player}}$

★ $\overset{S(\text{こちらは})}{\text{This is}} \overset{C}{\text{Ms. Baker}}$. $\overset{S(\text{彼女は})}{\text{She}} \overset{V(\text{です})}{\text{is}} \overset{C(\text{一人の英語の先生})}{\text{an English teacher}}$.

$\boxed{\text{S=C}}$ $\overset{デイス}{\text{This}} = \overset{ミズ}{\text{Ms.}} \overset{ベーカー}{\text{Baker}}$ $\overset{シー}{\text{she}} = \overset{アン}{\text{an}} \overset{イングリッシュ}{\text{English}} \overset{ティーチャー}{\text{teacher}}$

(4)「1つ(一人)の」は原則つけること!!

$\boxed{\text{a}}$ …pen, dog, teacherなど最初の文字が $\boxed{\text{子音}}$ (a / i / u / e / o 以外)のときにつける。

$\boxed{\text{an}}$ …apple, egg, English teacher など最初の文字が $\boxed{\text{母音}}$ (a / i / u / e / o)のときにつける

★(例外…^{マイ ペン}my pen, ^{ユア ペン}your penのように「私の」「あなたの」という代名詞の形がつくときや、人や地名などの固有名詞、2つ以上の複数名詞の前にはつけない。)

(5) be 動詞を使った疑問文と否定文…Unit1 のときに説明したように、疑問文は be 動詞を **文頭**に出して作り、否定文は be 動詞の後ろに **not** をつけて作ります。

Is this a pen? Yes, it is.

これは(1つの)ペンですか。 はい、そうです。

Is that an egg? No, it's not. It's a ball.

あれは(1つの)卵ですか。 いいえ、ちがいます。 それは(1つの)ボールです。

Is Alex a teacher? No, he's not. He is **not** a teacher.

アレックスは(1人の)先生ですか。 いいえ、ちがいます。 彼は(1人の)先生ではありません。

(6) 短縮形を覚えよう!!

I am = **I'm** I am not = **I'm not**

you are = **you're** you are not = **you're not** / you aren't

he is = **he's** he is not = **he's not** / he isn't

she is = **she's** she is not = **she's not** / she isn't

this is not = this **isn't**

that is = **that's** that is not = **that's not** / that isn't

it is = **it's** it is not = **it's not** / it isn't

Class No. Name

(7)復習しよう…be 動詞を使った表現の復習です。日本語の意味になるように英語を並べかえて英文を作りましょう。

*ただし、文頭に来る語も小文字にしてあります。(I は常に大文字にする。人の名前や国名・地名も大文字で始める。)

1 これはリンゴです。これは / です/ 1つのリンゴ 【 an / is / this / apple / .(ピリオド) 】

2 あれは犬ですか。ですか/ あれは / 1匹の / 犬 【 a / is / dog / that/ ?(クエスチョンマーク) 】

3 彼は名古屋出身ですか。ですか / 彼は/ 出身/ 名古屋 【 Nagoya / he / from / is / ? 】

4 はい、そうです。はい / 彼は/ です 【 he/ yes / is / , (コンマ)/ . 】

5 彼女は英語の先生ではありません。彼女は / ではありません/ 1人の / 英語の / 先生

【 teacher / not / English / she's / an / . 】

⑦次の日本語を英語にしましょう。()の英語も使いましょう。

1 はじめまして。(meet)

2 それは私のペンです。(it / my)

3 ありがとう。(you)

(7) 復習しよう…be 動詞を使った表現の復習です。日本語の意味になるように英語を並べかえて英文を作りましょう。

*ただし、文頭に来る語も小文字にしてあります。(I は常に大文字にする。人の名前や国名・地名も大文字で始める。)

1 これはリンゴです。これは / です / 1つのリンゴ 【 an / is / this / apple / . (ピリオド) 】

This is an apple.

2 あれは犬ですか。ですか / あれは / 1匹の / 犬 【 a / is / dog / that / ? (クエスチョンマーク) 】

Is that a dog?

3 彼は名古屋出身ですか。ですか / 彼は / 出身 / 名古屋 【 Nagoya / he / from / is / ? 】

Is he from Nagoya?

4 はい、そうです。はい / 彼は / です 【 he / yes / is / , (コンマ) / . 】

Yes, he is.

5 彼女は英語の先生ではありません。彼女は / ではありません / 1人の / 英語の / 先生

【 teacher / not / English / she's / an / . 】

She's not an English teacher.

⑦ 次の日本語を英語にしましょう。() の英語も使いましょう。

1 はじめまして。(meet)

Nice to meet you.

2 それは私のペンです。(it / my)

It is my pen.

3 ありがとう。(you)

Thank you.